

平成29年10月2日

全国広告業団体連絡協議会
事務局 各位

一般社団法人 日本広告業協会
ラジオ小委員会
委員長 大木 秀幸

ラジオCM運用についてのご連絡

謹啓 時下益々ご清栄の段お慶び申し上げます。日頃は協会活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会ラジオ小委員会と日本民間放送連盟・ラジオ委員会は共同でラジオCM素材のオンライン運用の推進と促進を行っております。平成29年(2017年)4月からオンライン運用をスタートし、広告EDIセンターが運営している「ラジオCMオンライン送稿システム(Radi Pos/ラジポス)」の送稿本数は、既に月間1,000本を超え、全ラジオ局101局でオンライン運用(受け取り)が行われております。

この度、日本民間放送連盟と日本広告業協会は、次のラジオCMオンライン運用にかかわる重要な事項を決定しました。「ラジオCM素材搬入基準【2017年3月改訂版】読み替え要領」と「MOによるラジオCM素材の搬入期限について」の2点です。ラジオCMのオンライン運用は平成30年<2018年>3月のMOディスクの販売終了に伴い、いよいよオンライン運用へ一本化を行ってまいります。

ぜひ、多数の皆さまのご理解をいただき、社内のご周知を賜り安全・確実なラジオCMのオンライン運用に、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

謹白

<送付物>2点(PDF)

・「ラジオCM素材搬入基準【2017年3月改訂版】読み替え要領」

※同基準は、2018年4月に新搬入基準を発行する準備を進めております。来年3月までの読みかえ要領となります。

・「MOによるラジオCM素材の搬入期限について(民放連・業協ラジオCM運行合同WG/2017年10月付)」

※MOディスク運用終了に伴う、暫定処置を明記してあります。

以上